

市交歓音楽会で響く歌声

■9月27日(木)、第56回寒河江市小中学校交歓音楽会が、市民文化会館大ホールで行われました■南部小学校からは4年生が代表として参加しました■出演は9番目で、「U&I」と「ARUKI☆DASOU」の合唱を発表しました■はじめは緊張ぎみだった子どもたちも、近松浩先生の指揮に合わせ、響く声で心を一つにしなが一杯歌うことができました



自己ベスト目指した「持久走記録会」

■十月十七日(水)、低学年・中学年・高学年に分かれて、持久走記録会を行いました■今年度も休み時間なども自主的に走っている子どもたちの姿をたくさん見ることができました■子ども達のがんばりが目立ち、九つも新記録が出ました■温かい声援ありがとうございました

- 【おめでとう 新記録!】
- 二年女子 武田菜里
 - 三年男子 武田祐真
 - 三年女子 馬場ゆき乃
 - 四年男子 黒田陽輝
 - 五年女子 武田まなか
 - 六年男子 氏家 笙・佐藤 智輝
 - 六年女子 今井志歩・武田菜那

11月の主な予定

日	曜	校内の予定	日	曜	校内の予定
1	木	読書月間 ALT ICT支援員来校日	15	木	クラブ最終 歯科検診(4~6年)
2	金	文化祭(弁当日) ICT支援員来校日	16	金	避難訓練・ワックス塗り・6年弁当日
3	土	<祝>文化の日	17	土	
4	日	新入生オリエンテーション<陵南中>	18	日	
5	月	教育実習~30日 安全点検	20	火	つくし 6年弁当日 早寝早起きアウトメディア週間~28日
6	火	つくし 歯科検診(1~3年)	21	水	学校開放日(午前)・祖父母と語る会 なかよし班 集会・小中連絡会(午後) 6年のみ13:30下校
7	水	5年弁当日	22	木	6年6校時授業 学びのルーム
8	木	B日課4校時(西学研のため) ALT 南部会	23	金	<祝>勤労感謝の日
9	金	みなみおはなしかご 研究授業(2の2・3の2・みなみ) 母親委員会「音楽会」	24	土	ピオトープ総会
10	土	5年P学年行事 ピオトープ作業(委員)	25	日	
11	日		26	月	職員会議
12	月	薬物乱用防止教室(6年) 集金口座振替日 カウンセリング週間	27	火	つくし
13	火	つくし 6年弁当日 ICT支援員来校日	29	木	ALT なんぶタイム
14	水	5年弁当日	30	金	みなみおはなしかご

平成24年度

南部っ子

★★★★★★★★★★★★★★

発行日 平成24年11月1日

発行所 寒河江市立南部小学校

★★★★★★★★★★★★★★

学校教育目標

学び確かに 心豊かに 体健やかに

ならぬことはならぬものです

まず写真を見てください。今年の修学旅行の一コマです。あの有名な白虎隊も教えを受けた会津藩の藩校「日新館」。私は今まで何度もここで話を聞く子ども達を見てきましたが、こんなにきちんと礼をして、真剣に話を聞いているのは初めてです。(先月のたよりの写真も見てください)ちょっと感動ものでした。いつも愛すべきこの南部っ子の6年生には、気持ちを揺さぶられてしまいます。

ところで、会津藩には『什(じゅう)の掟』というものがありません。「什」とは「10」ではなく、会津藩における教育制度のことで、武士の子弟をグループ分けしたものを言うのだそうです。

さて、これは現在においても通用する、あるいは教えとして成り立つでしょうか。「6」「7」は社会習慣が変わっているのだから「するな」という方が酷かも。でも、食べ歩きなどはやはり行儀が悪いですね。「3」「4」「5」の「ウソをつくな、卑怯なことはするな、弱い者いじめはするな」は道徳・倫理的に見ても当たり前なことでも今でも全く変わらないものです。

問題は「1」「2」です。それぞれ「言うことを聞きなさい」「おじぎなどのあいさつをしなさい」と年長者に従うべきことを説いています。現代社会を生きていく上でも、目上の人を敬い、従わねばならないということは通用することです。

ただし、この言葉の裏には「年長者は子どもから偉いと判断され、敬われる人物でなければならない」という意味があると思います。ある意味、大人に対しての「掟」でもあります。今、私たち自身を省みた時、どうでしょう。子どもに「模範」を示しているのでしょうか。毅然とした態度で接しているのでしょうか。

先日スーパーの駐車場で、車の中から平気で紙くずを捨てている年配のご婦人を見かけました。それを見た子ども達はどう思うでしょう。また携帯をかけながら運転する親の姿となりてみている子どもはどう思うでしょう。子どもが友だちや公共のものを壊した時や人に迷惑をかけている時にとる親の態度はどうでしょう。子どもは親の示した態度を模範として真似ていくものです。「友だち同士のような親子」も私は大変良いことだと思います。でも「ならぬことはならぬものです」と毅然としてけじめをつけることも大切です。

そう言えば、二十数年前、夜中に外に出されて二十数か所蚊にさされた息子の姿と「賞」を取ったから御駄賃に何か買ってとしつこく言う息子にダイエーの地下でテーブルに千円札をたたきつけて無言で置き去りにした母親の姿を思い出しました。母親ってすごくて、偉い!
(文責 教頭 田中)

